



前参議院議員

佐藤まさひさ

Masahisa Sato

プロフィール

座右の銘

「無為不立」～意なくばたたず～

国民の政治への信頼なくして国は成り立たない。
孔子は「民無信不立」を説かれたが、そもそも政治家の強い意志がなければ国民の信頼は得られない。佐藤は自身の創作で「無意不立」を胸に刻んでいる。

略歴

昭和35年	福島県生まれ。佐原小、西信中、福島高校卒
昭和58年	防衛大学校(27期・応用物理)卒
昭和59年	第4普通科連隊(帯広)
平成 4年	外務省アジア局出向
平成 6年	第5普通科連隊中隊長(青森)
平成 8年	国連PKOゴラン高原派遣輸送隊初代隊長
平成10年	米陸軍指揮幕僚大学(カンザス州)
平成13年	東北方面総監部防衛部(仙台)
平成16年	イラク先遣隊長、復興業務支援初代隊長。第7普通科連隊長かねて福知山駐屯地司令
平成19年	参議院議員(全国比例区)初当選
平成24年	防衛大臣政務官
平成25年	参議院議員(全国比例区)再選
平成28年	参議院外交防衛委員長 参議院自由民主党筆頭副幹事長
平成29年	外務副大臣
令和 元年	参議院議員(全国比例区)3選
令和 2年	自由民主党政務調査会 外交部会長
令和 4年	参議院自由民主党国会対策委員長代行
令和 6年	自由民主党幹事長代理
令和 7年	ノースアジア大学 客員教授

主な活動実績

平成20年	10月	「自衛官の賞恤金引き上げ」を参議院外交防衛委員会で防衛大臣に要請
平成23年	5月	「自衛官の給与1割削減凍結」を参議院予算委員会で内閣総理大臣に要請
平成23年	6月	「原子力事故被害者早期救済法案」を議員立法で提出
平成25年	9月	防衛大臣政務官として「自衛隊宿舍使用量値上げ」圧縮、「自衛隊員の栄典制度」改善に尽力 「防衛計画の大綱」策定において統合機動防衛力の構築、自衛隊衛生の機能強化等を盛り込む
平成25年	11月	「国家安全保障局設置法」「特定秘密保護法」成立に参議院国家安全保障特別委員会筆頭理事として尽力
平成27年	9月	「平和安全法制閣連法」成立に筆頭理事として尽力
平成28年	4月	「戦没者遺骨収集法」「有人国境離島保全振興法」成立に発起人として尽力
平成31年	4月	自衛官俸給等の改定(給与の引上げ)に尽力